

マランタイド、プロテインキナーゼ基質

Cat. No. CSUB-0865

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 マランタイド、プロテインキナーゼ基質は、ホスホリラーゼキナーゼのβサブユニットのリン酸化部位から派生した合成テトラデカペプチドです。この化合物はPKAに対して非常に特異的な基質であり、さまざまな組織抽出物においてPKAに対して $K_m=15 \mu M$ 、PKGに対して $223 \mu M$ で基質リン酸化のPKI阻害が90%以上示されています。マランタイドはPKCの基質でもあり、トロポニンIを含む他の基質のセリンのリン酸化を触媒します。最近では、この化合物は電気スプレーイオン化質量分析法によってリン酸化ペプチドを直接検出する研究に使用されており、酵素活性を決定する際の放射能および蛍光検出の現実的な代替手段として示されています。

用途 非常に特異的なPKA基質

別名 RTKRSGSVYEPLKI; RTLRSGSVYEPLKI; ARG-THR-LYS-ARG-SER-GLY-SER-VAL-TYR-GLU-PRO-LEU-LYS-ILE; H-ARG-THR-LYS-ARG-SER-GLY-SER-VAL-TYR-GLU-PRO-LEU-LYS-ILE-OH; 高親和性cAMP依存性プロテインキナーゼ基質; マランタイド; arg-thr-lys-arg-ser-gly-ser-val-tyr-*glu-pro-leu-; マランタイド合成 >97% cAMP依存性プロテ

製品情報

形態	固体
CAS登録番号	86555-35-3
分子式	C72H124N22O21
分子量	1633.8
溶解度	水に可溶 (1 mg/ml)。
屈折率	1.361 (リットル)

保管・発送情報

保存方法 -20° Cで保管してください